

## Contents

- 02 サステナビリティレポート2023について
- 03 編集方針
- 04 ヤクルトの企業概要
- 05 ヤクルトの事業展開
- 06 トップコミットメント
- 10 ヤクルトのはじまり
- 12 ヤクルトのサステナビリティ
- 22 環境活動報告
  - 24 環境マネジメント
  - 30 気候変動
  - 38 プラスチック容器包装
  - 42 水
  - 45 資源循環
  - 46 生物多様性
- 49 社会活動報告
  - 50 イノベーション
  - 55 地域社会との共生
  - 62 サプライチェーンマネジメント
  - 72 人権
  - 79 製品安全
  - 82 顧客満足
  - 86 人材マネジメント
  - 89 人材育成
  - 91 **健康経営**
  - 93 ダイバーシティ
  - 95 ワークライフバランス
  - 96 労働安全衛生
  - 98 ヤクルトレディに対する取り組み
- 99 ガバナンス報告
  - 99 コーポレートガバナンス
  - 105 リスクマネジメント
  - 107 コンプライアンス
- 110 第三者意見
- 111 外部からの評価
- 112 ESGデータ集

## 健康経営

### 健康宣言

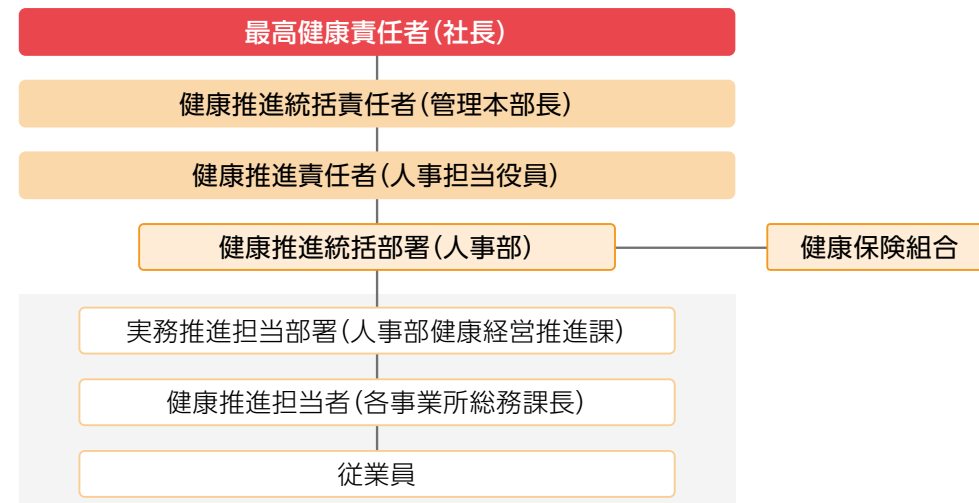
#### 健康宣言のもと取り組みを推進

当社は、従業員の健康保持・増進に取り組むことが将来的に収益性を高めることにつながる投資であるとの考えのもと、健康管理を経営的視点から考え、戦略的に実践する「健康経営」を推進しており、2017年9月に「健康宣言」を公表しています。さらに、「健康経営」を積極的に推進するため、2020年度に専門組織として人事部健康経営推進課を新設しました。従業員自らが健康を管理するだけでなく、会社も積極的に従業員の健康保持・増進に取り組んでいます。従業員の健康への意識をさらに高め、健康状態を良好なものにすることにより、事業の継続的、安定的な発展を図っていきます。

#### 健康宣言

ヤクルトは、「人々の健康に貢献する」という理念の実現には従業員の健康が不可欠であるとの認識に立ち、従業員の心身の健康保持・増進および安全・安心な職場環境づくりに努めます。

#### 健康経営推進体制



### ホワイト500に6年連続で認定

社員の健康管理に対する経営的な取り組みが評価され、経済産業省が日本健康会議と共同で推進している「健康経営優良法人(大規模法人部門)～ホワイト500～」について、2018年から6年連続で認定を取得しています。



### 健康活動「ヤクルト健康21」

「ヤクルト健康21」は、ヤクルト健康保険組合が推進する健康活動です。毎年、重点期間を設定し、食事や運動等の生活習慣改善を促進しています。

### 禁煙活動

就業時間内の全面禁煙を実施するとともに、ヤクルト健康保険組合と協働で喫煙者の卒煙を促し、禁煙達成のための支援を行っています。

### 海外駐在員の健康管理

現地で受診した定期健康診断の結果を管理し、日本と同様の基準で就業判定を行い、必要に応じてオンラインを活用した産業医面談等を実施しています。

また、海外赴任者に対してもオンラインを活用した「健康講座」を実施し、健康リテラシーの向上を促しています。

### 日本の取り組み

#### ▶ 女性のためのがん検診

就業時間中に受診できる巡回受診を一部事業所で実施し、乳がん・子宮がんの早期発見・早期治療につなげています。

2022年度からは、事業所近隣の医療機関との提携や受診費用を一部助成するなど、より受診しやすい環境を整え、2025年度までに全女性社員の受診率7割以上を目指しています。



## Contents

02	サステナビリティレポート2023について
03	編集方針
04	ヤクルトの企業概要
05	ヤクルトの事業展開
06	トップコミットメント
10	ヤクルトのはじまり
12	<b>ヤクルトのサステナビリティ</b>
22	<b>環境活動報告</b>
24	環境マネジメント
30	気候変動
38	プラスチック容器包装
42	水
45	資源循環
46	生物多様性
49	<b>社会活動報告</b>
50	イノベーション
55	地域社会との共生
62	サプライチェーンマネジメント
72	人権
79	製品安全
82	顧客満足
86	人材マネジメント
89	人材育成
91	<b>健康経営</b>
93	ダイバーシティ
95	ワークライフバランス
96	労働安全衛生
98	ヤクルトレディに対する取り組み
99	<b>ガバナンス報告</b>
99	コーポレートガバナンス
105	リスクマネジメント
107	コンプライアンス
110	第三者意見
111	外部からの評価
112	ESGデータ集

## ▶ 保健師や産業医による職場での健康管理や課題の共有

保健師等による定期的な面談や、一定の残業時間を超えた社員に対して産業医との面談を実施しています。また、職場で抱える課題等を共有し、改善に向けた話し合いを定期的に行っています。

## ▶ 当社オリジナルの職場体操「ヤクルトストレッチ」の導入

心身のリフレッシュ効果による業務の生産性向上を目的に、2020年11月から全社で「ヤクルトストレッチ」を導入しました。社員アンケートの結果において体調の自覚症状で上位を占めた「肩こり」「腰痛」「眼精疲労」が軽減でき、デスク周りや在宅勤務中でも実施できる内容にすることで、実施率を高める工夫をしています。

## ▶ 海外における取り組み

## ▶ 乳がん検診の実施(シンガポールヤクルト)

シンガポールヤクルトは、2022年に女性社員およびヤクルトレディを対象にマンモグラフィ乳がん検診を実施しました。



乳がん検診車(シンガポール)

## ▶ 生活習慣改善プログラムの実施

本社では2022年度、定期健康診断の結果から、生活習慣病のリスクを抱える社員を対象に生活習慣改善プログラムを立案しました。本プログラムは、外部講師による全4回の目標設定指導、食事・運動指導を通じて、意欲喚起・行動変容を促し、参加した社員の生活習慣リスクの改善を図るものです。

## 担当者コメント



人事部健康経営推進課

北井 勝大

これまではオンラインを利用した健康講座を実施し、生活習慣病や日々の健康づくりに関する情報を一斉に提供してきました。あわせてターゲットを絞ったより実践的な健康づくりが行える機会の提供について検討を重ねた結果、「生活習慣改善プログラム」を初めて開催することになり、参加する社員が無理なく楽しく取り組み続けられる内容を意識し、実施しました。学んだ正しい知識・ノウハウのもと、参加した社員約100人の意欲喚起・行動変容につながればうれしく思います。

今後も、社員の健康を保持・増進できるような企画を実施していきたいと思っています。

## ▶ メンタルヘルス対策

さまざまな施策や研修を通じて、業務・人間関係におけるストレス等を軽減し労働意欲を維持するとともに、明るい職場づくりを推進しています。

## ▶ 相談窓口

メンタルヘルス相談窓口を設置しており、内部相談窓口では常駐保健師や会社指定産業医によるカウンセリングを随時受け付けています。また、外部にも相談窓口を設置し、社員本人はもちろん、その家族にも対象範囲を広げ、安心かつ抵抗なく相談できるような環境を整え、プライベートな相談も含めて受け付けています。

## ▶ 健康推進担当者

日本における13事業所に健康経営の推進役として「健康推進担当者」を設置し、メンタル不調者への対応手法を習得することで早期発見・対応を行っています。

## ▶ ストレスチェックおよび組織分析のフィードバック

法令に則った方法によりストレスチェックを実施するとともに、その実施結果を組織別に集計し、所属長へフィードバックすることにより、職場環境の維持改善に役立てています。